

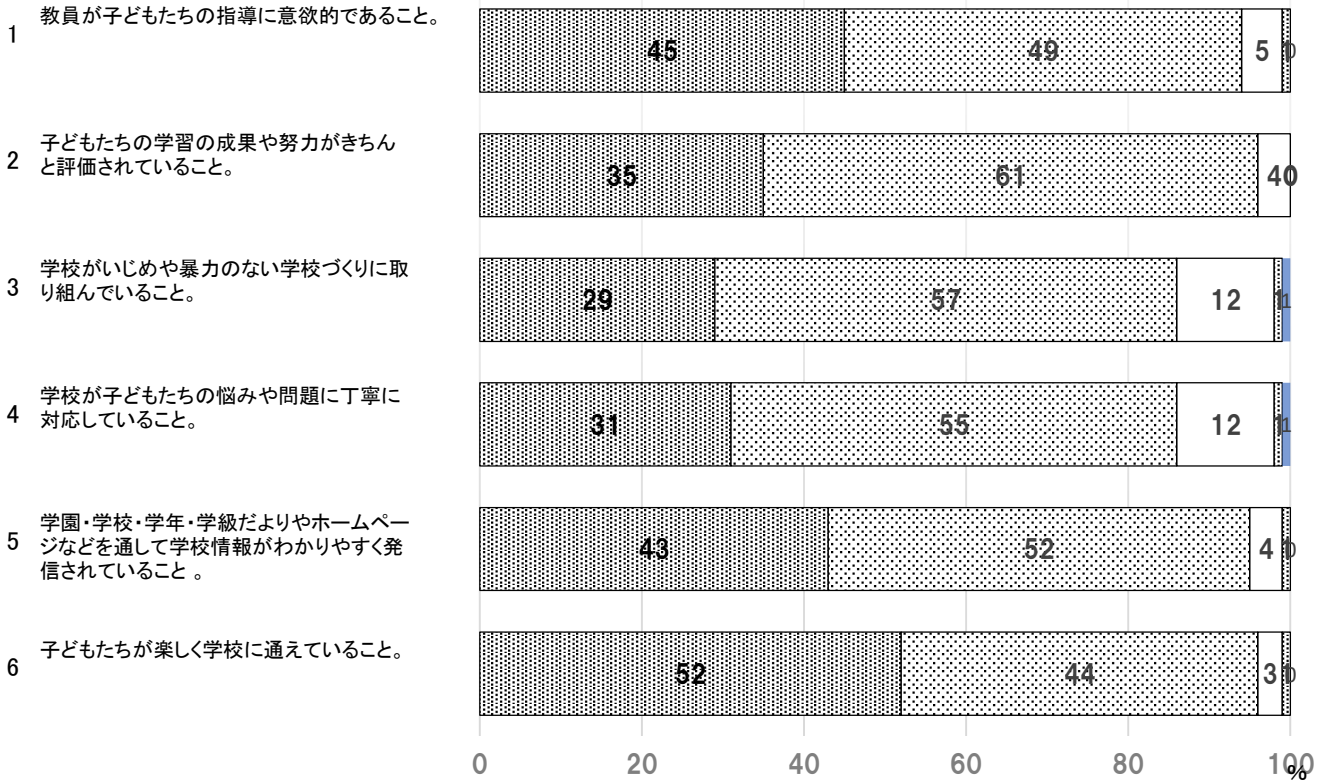
令和5年度 三鷹中央学園 学園・学校評価アンケートまとめ

【第七小学校】

資料 4

アンケート実施日 : 令和5年10月20日～10月31日
 アンケート対象者 : 第七小学校保護者
 回収率 : 210/児童数424(50%)

よく出来ている
 大体出来ている
 あまり出来ていない
 出来ていない
 未回答



アンケート結果から得られた成果と課題

※「肯定的回答」…「よく出来ている」「大体出来ている」の合計
 ※「否定的回答」…「あまり出来ていない」「出来ていない」の合計

成果

- 1. 教員が子どもたちの指導に意欲的であること。肯定的回答94%(昨年度93%)
- 2. 子どもたちの学習の成果や努力がきちんと評価されていること。肯定的回答96%(昨年度89%)
- 5. 学園・学校・学年・学級だよりやホームページなどを通して学校情報がわかりやすく発信されていること。肯定的回答95%(昨年度92%)
- 6. 子どもたちが楽しく学校に通えていること。肯定的回答96%(昨年度91%)

上記1, 2, 5, 6の項目について、いずれも90%以上の肯定的な評価をいただき、さらに昨年度との比較においても数値を伸ばしたことは成果と言えます。項目1, 2について、教員の熱心な指導を肯定的に受け止めていただき、さらに児童の学習成果や評価についても肯定的な回答をいただけたことは、指導と評価の一体化を推進する教員にとって、大きな励みとなります。また、今後も学習成果のみならず、様々な行事における児童の活躍の場を工夫し、その頑張りを支え、称賛することで、項目6の楽しい学校生活を保障し、児童の自己肯定感を高めていきたいと考えています。あわせて、項目5についても、引き続き学園・学校に関する情報や子どもたちの様子などを、分かりやすく丁寧に伝えられるように努めてまいります。

課題

- アンケート回答率50%(昨年度43%)
- 3. 学校がいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいること。否定的回答13%(昨年度15%)
- 4. 学校が子どもたちの悩みや問題に丁寧に対応していること。否定的回答13%(昨年度16%)

まず、アンケートの回答率が昨年度より上がったとはいえ、全体の50%にとどまっていることは大きな課題と考えます。オンラインによる回答は利便性はあるものの、学園・学校評価アンケートの意義や重要性を保護者の皆様に十分伝えきれていないことが要因の一つと考えられます。学園やCS委員会と連携して、改善に向けた対策を考えてまいりたいと思います。項目3, 4について、否定的な回答が昨年度よりやや減少してはいるものの、依然として13%あることを重く受け止めなければなりません。子どもたちが悩みを相談しやすい環境づくり、教員の児童理解力と問題に対する適切な対応力を高める研修、いじめや暴力のない学校づくりに関する取組の充実等、児童一人一人に寄り添いながら学校全体で取り組んでまいります。